

<教育利用> ②情報モラル教育『A I』との付き合い方について考える

事前準備

- ① Microsoft Formsを使った事前アンケートの実施
 - ・生成AIのイメージをMicrosoft Formsで回答
- ② 教材作成及び生成AIについて考える動画を準備
 - ・実際の新聞記事とChat GPTで生成した記事
 - ・ファクトチェックについて考える動画

学びを深めるために

生成AIとの付き合い方について、グループで意見交換して考えをまとめる。



A	B	4
生成AIは、人間が作成した文章と見分けがつかない。	生成AIは、人間が作成した文章と見分けがつかない。	生成AIは、人間が作成した文章と見分けがつかない。
AI	岡田 監督	

生徒の反応



- ・生成AIで作成したかどうかを見抜くアプリがあればいいけれど、自分自身も見抜く力を付ける必要があると思いました。
- ・生成AIはあくまで道具なので、生成AI主体にならないように気を付ける必要があると思いました。

授業の流れ

1 事前アンケート結果を共有

Microsoft Formsで回答した結果をテキストマイニングでまとめて表示し、AIのイメージを共有する。



2 「生成AIとは何か」を知る

指導者より生成AIの概要や種類、関連する言葉を説明し、生成AIについて知る。



3 2つの新聞記事を見比べ、グループで考察

Google Jamboard™を使って、各グループでどちらの記事が生成AIで作成したものか根拠を明らかにして意見交換する。



4 ファクトチェックの重要性を考察

フェイク動画を見て、ファクトチェックの重要性を考え、事実を見抜く力を持つことの大切さを考える。振り返りで、生成AIとの付き合い方について、自分の考えをまとめる。

